

---

# 混沌の魔術師

秋風 冬

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

混沌の魔術師

### 【Nコード】

N0486J

### 【作者名】

秋風 冬

### 【あらすじ】

魔術師というものを僕はずっと正義の味方だと思ってた。

だから、ずっと憧れていた。

でも………実際は違ったんだ。

魔術師は正義の味方じゃない。

でも悪の味方でもない。

じゃあ一体何なんだろう？

この世界の魔術師というのは何のために存在するのだろうか？

## 序章

この世界には魔術師なんて存在しない。

魔法も魔術も……子供の頃に思っていた感情のほとんどは歳月を重ねるに連れて薄れていってしまう。

それはどんな人間でも同じだ。

でも稀まれに……ほんとうに極稀ごくまれに、歳月を重ねても魔法や魔術まじゅつのような奇跡きせきを信じている人間がいる。

そういった人間は自分が危険に晒さらされたときの防衛本能ぼうえいほんのうが働かない。

自分で危険の中に飛び込んでいく。

こういった連中ほど性質たぶが悪いやつはいない。

だってそうだろう。

その危険を通り抜けた先に待っているのは、人間からの離脱りだつ。つまり……人間を遥はるかに凌しのぐ怪物になるということ。

そして僕も、その中の一人だった。

### PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0486j/>

---

混沌の魔術師

2010年11月12日20時10分発行